

令和3年3月25日

長良川鉄道株式会社

越美南線美濃太田駅構内で発生した列車脱線事故に係る運輸安全委員会の事故調査報告書の公表を受けて

昨年3月18日に発生した美濃太田駅構内における列車脱線事故につきまして、お客様をはじめ、関係する皆様にご迷惑をおかけしましたことに対し、改めてお詫びを申し上げます。

本日3月25日運輸安全委員会による鉄道事故調査報告書が公表されました。

事故原因については曲線中にマクラギの不良箇所が連続していたうえにレール締結状態の不良が重なったために、当該列車の通過時の横圧により、レールの小返り及び横移動が生じたことによるものとの結果でありました。

事故後、再発防止対策として岐阜県をはじめ沿線5市町の補助を受け、不良マクラギが3本以上連続する箇所を解消するための木マクラギ交換、軌道道床の交換整備等を実施し安全確保に努めてまいりました。

また、来年度から、脱線に直結する可能性の高い軌間拡大を防止するため、国、岐阜県、沿線5市町の補助を受け、3年間をかけ半径400m以下の曲線区間においては3本に1本をPCマクラギに交換する工事を実施してまいります。

事故報告書の再発防止策として、マクラギ及びレール締結装置の管理において技術力不足が見受けられるとの指摘を受け、現業機関に対する教育の再徹底を図り、外部機関等を活用しての技術力強化を図ってまいります。

また、一部検査体制の不備についてもご指摘を受け、マクラギの連続不良等の場合の措置について対応の見直しを図り措置を講じてまいります。

運輸安全委員会の事故調査報告書の結果を真摯に受けとめ、必要と考えられる再発防止策を確実に履行することで社員一丸となって安全確保に努めてまいります。